

「大上地区社協ニュース」



■ No121

■ 令和3年7月発行

■ 大上地区社会福祉協議会

■ 発行責任者 松本信之

～～新型コロナ禍の今できる事～～ 避難行動要支援者に 安心・安全を！

大上自治会・大上地区社協・民児協・女性防火クラブが連携
6月27日(日)『安否確認』統一行動を実施

大上自治会は、集まることが制限され不要な外出も控えるよう取り組んでいるコロナ禍の中で、地域活動が思うようにできないこの時だからこそ、避難行動要支援者登録者の安否確認を地域の課題として取り上げています。この安否確認の統一行動を各家庭には掲示板と回覧版により周知徹底を図り実施されました。

大上地区社会福祉協議会もこれに呼応し普段から「あんしん袋」の配布、水・キャラメルの交換で顔つなぎしている要支援者の安否確認に参加しました。当日は、各区ごとに連携各団体の関係者が集合し、それぞれの担当する“避難行動要支援者登録者名簿”を確認し安否確認に出かけました。登録者宅を訪問し、コロナ禍の中での生活の様子、買物の方法などを伺いました。「新型コロナワクチンの接種が2回終わった」、「毎週娘が来てくれる」などいろいろお話をしてくれるのを聞いて回り、区長に報告していました。



区ごとに集合し、担当を確認する様子



↑
要支援者宅で、お話を伺う

確認後の報告
→

